



このように管理をしています。ご利用の際、他にも気になる点がありましたら、事務局職員にお声掛けをお願いします。

小 学校のトイレの衛生状態が気になります。

子どもたちが清掃をしているようですが、なかなか清潔な状態を保つのは難しいようです。せめて、月に1回、清掃業者による清掃ができないでしょうか。

(匿名さん/宮司浜)

学校では、清掃活動も学習の一環であると捉えているため、教師の指導の下、児童生徒が清掃をしています。自分たちの身の回りのことは自分たちですること、自立や学習意欲の向上につながっていくと考えているからです。市教育委員会としては、児童生徒による清掃活動が、力を合

わせて働いたり、責任や役割を担うなど教育的価値を踏まえ、業者委託による清掃は考えていません。ただし、下水道管の詰まりが原因での異臭など、普段の清掃では解消できないことであれば対応しています。

津 屋崎橋下の干潟でビニールごみを週に1、2回拾っていますが、発泡スチロールの漁具の漂着に困っています。自分で処分するには大きすぎるので、何か良い知恵はありませんか。

(N・Mさん/津屋崎)

いつも清掃をしていただきありがとうございます。公園や道路、海岸など公共の場所を清掃していただく場合は、ボランティア袋をうみがめ課窓口で配布しています。集めたごみはこの袋に分別し、

知っと〜? **福津弁** Vol.16

あの人もつやつけとる。

つやつける?

(日蔭野1区) おがわさな 小川紗奈ちゃん

※解説は23ページの下

広報紙への感想や日々の暮らしのことなど、皆さんからのたくさんの声をお待ちしています。

問い合わせ 市広報秘書課 ☎43・8113 E-Mail: info@city.fukutsu.lg.jp

ReadersVoice 読者の広場

好いとお! 福津

読者の声を中心に、みんなと広報広聴係で作る交流コーナーです。広報ふくつの感想はもちろん、市政へのご意見、ふるさと福津市への思いや日々の生活のことなどを掲載していければと考えています。たくさんのお声をお寄せください。

水 害の特集を 読んで昨年の朝倉の水害のことを思い出した矢先、西日本で大水害が起きました。テレビで被災地の様子を見ると胸が痛みます。記事に書いてあったように、私も自分にはそんな大災害は降りかからないだろうと思つてしまいましたが、被災者の人たちもそう言っていました。災害は本当にいつどこで起きるか分からないと思ひ知らされました。我が家でも備蓄品や持ち出し品、避難所までの道を見直してみようと思ひます。(T・M / 西福岡/56歳)

昨年の九州北部豪雨を教訓として、福津も例外ではないこと、市民一人一人に防災意識を持つてもらうことを念頭に、この特集を企

画しました。記事に登場した皆さんの思いが少しでも伝わっていれば幸いです。

7月6日から8日にかけて西日本で記録的な大雨が降りました。お亡くなりになった人は200人以上という過去30年で最悪の洪水被害です。市でも数カ所に被害が出ました。メディアで紹介される、家族を失った遺族の悲しみや、被災者が道路の泥かきをする姿などを見ると胸が痛みます。また、自宅の1階が浸水し2階に避難していた18歳の男性が、隣の家で身動きが取れなくなったという70歳代の高齢者と1歳の子どもを救ったという明るい話題もありました。「近助」「共助」の意識があるからこそ命が救われました。ただ、家族や近所の人を助けるにも、まずは自助からです。できる限りの備えをしておきましょう。

潮 湯の里夕陽館のお風呂の湯は毎週入れ替えていますか。どのくらいの頻度で入れ替えていますか。(HYDEさん/西福岡/70歳代)

夕陽館をご利用いただきありがとうございます。夕陽館には「潮湯風呂」と「アキラ系風呂」があり、それぞれ取り扱いが異なりますので、個別に説明します。お湯の入れ替え時期ですが「潮湯風呂」は規定では週1回以上の湯の入れ替えをすることになっていますが、夕陽館では週2回行っています。「アキラ系風呂」は、毎日湯の入れ替えをしています。また、どちらの風呂も、利用者の多いときなどは状態に応じて随時対処しています。